

時間割コード	G1D11619	開講年度	2026				
授業題目	プラクティカル・イングリッシュⅡ(初級)					担当教員	足立 総世
英文授業名	Practical EnglishⅡ						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	木曜・4時限	対象学生	FⅠ【4】
講義室	共通教育28講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	
						備考	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	英語を使い他者とコミュニケーションを取ることができるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	Practical EnglishⅠに引き続き、日常英語やビジネス英語など実用的な英文（ 広告・案内文・手紙など ）を多く読み、日常的な英会話を聞き理解する。併せて、実用的な英語表現・文法・語法・コロケーションの確認、ビジネスや日常場面での頻出語彙の確認、リスニング・リーディングの演習も行うことにより、プラクティカルな受信型の英語コミュニケーション能力（主にリスニングスキル及びリーディングスキル）を養っていく。 結果として、英語資格試験において求められるスキル（語彙力・文法力・リスニングスキル・リーディングスキル）の習熟にもつながる。						
(5)授業のキーワード	Practical English Listening Skill Reading Skill						
(6)授業計画	第1週：ウォーミングアップテスト 第2週：人が写っていない写真（Unit L2） 第3週：動詞の形①（Unit R2） 第4週：Yes/No疑問文・その他の疑問文（Unit L4） 第5週：前置詞・接続詞（Unit R4） 第6週：機能別疑問文（Unit L6） 第7週：長文穴埋め問題（Unit R6） 第8週：「問題点」・「提案・助言」・「言及内容」（Unit L8） 第9週：Eメール・手紙（Unit R8） 第10週：録音メッセージ・アナウンス（Unit L10） 第11週：記事（Unit R10） 第12週：図表問題（Unit L12） 第13週：トリプルパッセージ（Unit R12） 第14週：Review（Unit L14） 第15週：Review（Unit R14） 第16週：期末試験・授業アンケート ＊各回の教科書の該当ページなどの詳細はeALPSに掲載します。						
(7)成績評価の方法	①毎回の確認問題(40%) ②期末テスト(40%) ③TOEIC IPテストのスコア(10%) （評価点(10%)へのスコア換算式：取得スコア×0.018 【上限10%】） ④「Practical English 9 (Reallyenglish)」の自学自習(10%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・オンライン課題を締切までに提出する。						
(10)履修上の注意	ノートPCまたはタブレットを持参する。						
(11)質問,相談への対応	質問・疑問は授業中にクラスで共有されることが望ましいが、個別の質問や相談を希望の場合は、授業前後または以下のメールアドレスへの質問・相談を受け付ける。 m_adachi@shinshu-u.ac.jp						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場						

(12)授業への出席	合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	西谷敦子他, TOEIC(R) L&Rテスト戦略的トレーニング:レベル600, 三訂版, 978-4-255-15759-7, 朝日出版社, 2026年, 2200円
【参考書】	指定しない